

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念について法人理念は変更となり、毎朝申し送り前に唱和しており職員間で周知できている。事業計画にも組み入れて取り組んでいるが事業所の理念が周知できていなくわかりにくい現状がある	グループホームとしての新しい理念を考え職員全員が理解し実践できるようになる	・職員に理念についてアンケートを実施する 現在の事業所の理念を理解できているか ・わかりやすく、実践できる理念について意見を出すことができる環境を作り話し合いを行う	12ヶ月
2	27	介護計画書の1号用紙の要介護者等及び家族の介護に対する意向の欄が入居期間が経過していても内容が同じである	介護計画書の1号用紙に更新時の家族や利用者の思いが聴き取れ、総合的な援助の方針に反映できる、個別ケアの実践の評価ができる	・ケアプラン更新の時期の1ヶ月前には家族の希望を聴き取り、確認を行う ・総合的な援助の方針の中にご本人や家族の思いを組み入れ、個別性のあるプランを作る	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。